

令和3年度 第1回岩見沢市まちづくり基本条例推進委員会 議事録（要旨）

●日時、出席者等

日時	令和3年10月21日（木） 午後4時00分～午後5時00分
会場	岩見沢市生涯学習センター「いわなび」 2階 研修室5・6
出席委員等	委員9名
傍聴者	なし
事務局	4名

●議事録（要旨）

1. 開会

2. 委員、事務局紹介

3. 正副委員長互選

4. 委員長挨拶

5. 議題

（1）岩見沢市まちづくり基本条例取組状況について

（事務局から説明）

みなさまにお配りしております岩見沢市まちづくり基本条例取組状況につきましては、条例の基本的事項であります、情報共有、参加、協働の3つの事項に基づいて行っている市の事業を取りまとめたものでございます。事前に資料をお送りして内容をご覧になっていただいておりますので、変更箇所の説明にとどめ、詳細の説明につきましては省略させていただきます。なお、事前に資料をお配りした際に、内容や取り組みに対するご意見やご質問は、今回はいただいておりますませんでした。
—この後、変更箇所について説明—

（米内山委員長）

事務局から議題（1）のまちづくり（市民活動）支援窓口の設置について説明がありましたが、ただいまの説明に対してでも、改めてこの場でのご質問などでも、何でもよろしいので何かありますでしょうか。

（委員からの意見）

市のメールサービスを利用しています。市長のメッセージや停電や不審者の情報など様々なものが届くので、いいものだと思いますが、携帯電話の場合、市のオフィシャルウェブサイトからの登録がワンクリックで進める形になっておらず不便に感じます。何とかならないでしょうか。

（事務局）

市のウェブサイトの仕様上できるかどうかというところだと思います。ご意見と

してお伺いし、登録しやすいように改善していきたいと思います。

【補足】

市のウェブサイトは、令和4年4月にリニューアルを予定しています。

（委員からの意見）

先ほどの話の続きになりますが、学校の保護者は児童見守りシステムを使っており、一斉配信メールを受け取っています。その利用者に市のメールサービスの案内を送ることができれば、より多くの市民の方に利用いただけたと思うのですが、そういう連携した対応はできるのでしょうか？

（事務局）

ご意見としてお伺いし、担当課にお伝えしたいと思います。

（委員からの意見）

市議会の意見交換会がオンライン配信になっていますが、閲覧数はわかるのでしょうか。また、アンケートがたくさん行われていますが、そのアンケートの結果はどのように活用されているのでしょうか。

（事務局）

担当課に確認いたします。

【回答】オンライン配信時の閲覧数は把握しておりません。オンライン配信後に編集したものが市議会のウェブサイトに掲載されていますが、そちらの閲覧数は令和3年11月頃の時点で再生数が120回程となっています。また、アンケートについては、すべてのものが策定する計画や市の事業の基礎資料となっています。

（委員からの意見）

子どもの体験活動事業補助金は新規事業だと思いますが、これは、子ども食堂などが対象になっていると思いますが、どのように支援されているのか、補助は翌年度も続けて補助されるものなのか、補助制度の詳細はわかりますか。

（事務局）

募集要項では、小中学生が自発的に参加することができる体験活動を年間2回以上開催する事業が対象になっていますので、子ども食堂以外の活動も対象になっています。なお、1事業に対し年間最大10万円の補助になっており、最大3年継続して補助を受けることができる仕組みになっています。

（２）条例の社会情勢等との適合状況について

（事務局から説明）

条例第28条において、条例の施行から起算して5年を超えない期間ごとに、この条例の内容が社会情勢の変化等に適合したものかどうかについて検討し、その結果に基づいて必要な見直しを行うとされておりますが、より実情に即した条例になるよう、各年度の推進委員会にて、毎年議題として提起させていただいております。この条例が基本的な事を定めている条例ですので、社会情勢からは特に逸脱しているとは思

ませんが、みなさんいかがでしょうか。

－意見なし－

(米内山委員長)

社会情勢等との適合状況については、適合していると判断させていただきます。

6. その他

(米内山委員長)

次に次第6のその他についてですが、事務局から何かありますか？

－事務局より、まちづくり支援窓口の設置についてチラシを配布し説明－

7. 閉会